

現場の声～ 応援職員にインタビューしました

岩手県

盛岡市役所 健康福祉課
玉山総合事務所
荒井 愛美 保健師



発災直後、東日本大震災のことが思い出され、大変心を痛めました。東日本大震災の時も、微力ながら沿岸市町村へ派遣させてもらった経験もあったため、もし必要であれば、力になりたいと思っていました。誰かがやらなければならぬなら、自分がやろうと思ひ、職場や家族と相談し、手を挙げさせてもらいました。

被災地を見て、東日本大震災とは、全然違う被災地というのが第一印象でした。倒壊した建物が点々と残る光景や、道路がボコボコしている状況に、町民の皆さんはどれだけ心を痛めているだろうと、涙が出る思いでした。

主に仮設住宅の住民の皆さんが健康で過ごされているかをお伺いするため、家庭訪問をしています。急な訪問にも関わらず、皆さん温かく受け入れてくださり、大変ありがたく思っています。

今後は地域支え合いセンターなどと連携しながら、みなし仮設住宅や被災地域の方々への支援も並行して行われていく



ことと思います。これから大事だと思うことは、情報を発信し続ける事、多方面との関係づくりを大切に繋がり続ける事が、復興には必要不可欠だと感じています。遠く離れた岩手と熊本ですが、現地にきたからこそ感じたことを伝え続けたいと思っています。

荒井 愛美



青森県

青森県 県土整備部 道路課
壬生 信一

熊本地震発災後、私のようなものでも少しは役に立つのではないかと思う一方、地元の職場に多大な負担をかけてまで行ってもよいか迷いましたが、上司の後押しもあり志願しました。

被災地を見て、地震と豪雨により、通行不可能となっている箇所や苦勞されて作られた田畑が河川の増水によって流された箇所を見て、一刻も早い復旧が必要と感じました。一方で被災しているかどうかわからない箇所を先行して対応していることに唖然としました。国から補助を受けるための査定資料の作成です。

今回の教訓として、町民の皆様が本当に困っている被災箇所はどこかをまず考えること。そして、係員を増員して体制をつくった上で、メールも使えない、コピー機も無い環境で仕事をさせようと考へないことなどを今後に生かしたいと考えています。

みなさんのご協力なくして復旧は成り立ちません。工事の際はご協力願います。

壬生 信一

●地方自治体

(ボランティア除く)

山口県	山口県、下関市、宇部市、萩市、岩国市、光市、山陽小野田市、周南市、防府市、下松市、長門市、柳井市、山口市、周防大島町、田布施町、平生町、阿武町
北海道	北海道
青森県	青森県
岩手県	盛岡市
宮城県	七ヶ浜町、登米市、美里町、利府町、松島町、川崎町、大和町
秋田県	横手市
栃木県	野木町、茂木町、益子町
茨城県	笠間市、大子町
埼玉県	三郷市、埼玉県、狭山市、朝霞市、熊谷市、白岡市
東京都	瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町、大島町、新島村、神津島村、御蔵島村、八丈町
神奈川県	神奈川県
新潟県	新潟県、燕市、長岡市、新潟市
石川県	金沢市
長野県	北相木村、小海町、下諏訪町、信濃町、高森町、辰野町、豊丘村、長野市、松本市、南相木村
岐阜県	岐阜県
愛知県	豊川市、豊山町、東郷町、大治町、阿久比町、飛島村、大口町、蟹江町、瀬戸市、武豊町、東栄町、豊田市、豊根村、扶桑町、南知多町、美浜町、幸田町
三重県	大紀町、伊勢市、大台町、名張市、南伊勢町、東員町、玉城町、木曾岬町、紀北町、紀宝町、朝日町、川越町
京都府	大山崎町、久御山町、井手町、宇治田原町、精華町、与謝野町
大阪府	箕面市、枚方市、泉佐野市
兵庫県	多可町、西宮市
奈良県	奈良県
鳥取県	鳥取県
島根県	松江市、出雲市、安来市、浜田市、益田市、大田市、江津市、雲南市
岡山県	津山市
広島県	庄原市、廿日市市
愛媛県	上島町、内子町
高知県	大豊町、高知市、四万十町、中土佐町

全国から多数の派遣

災害復旧のための人的支援として、全国の自治体などからたくさん職員が派遣されました。1月31日現在で把握できている自治体を紹介します。

(順不同)



福岡県	北九州市、久留米市
佐賀県	唐津市
長崎県	長崎県、上五島町、島原市、南島原市、佐々町、長崎市、壱岐市、松浦市、雲仙市、佐世保市、長与町
鹿児島県	長島町、薩摩川内市、肝付町、鹿屋市、垂水市、曾於市、志布志市、大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、いちき串木野市
熊本県	相良村、あさぎり町、湯前町、熊本県、玉東町、水上村、水俣市、人吉市、津奈木町、五木村、多良木町、山江村、南関町、長洲町